

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8227
担当部課名	市民部	戸籍住民	課	住居表示 係
事務事業名	住居表示整備事業		事業コード	

1 総合計画における位置づけ

政策名	第 章	事業開始年度
基本施策名	第 節	~63 年度
施策名	第 施策	

2 実施根拠及び関連法令等

住居表示に関する法律

3 事業概要

(1) 事業の目的	(2) 対象(誰、何)
住居の表示を土地の地番を用いる方法は、市街化が進んでいる地域や地番区域が広い場合は、住居の表示が分かりにくいものとなっている。このため街区符号及び住居番号を用いる方法に変更し、市民生活の便宜の向上を図る。	田名塩田地区 86ha 上鶴間地区 220ha
	対象数 306ha
(3) 平成13年度事業の内容	(4) 総合計画・実施計画における概要
田名塩田地区(86ha) 平成12年8月1日塩田自治会他2団体からの住居表示実施の要望依頼にもとづき地元調整(4回)を行い、平成13年9月議会で市街区域の決定、12月議会で町の名称、区域の設定。14年1月に13年度事業分を委託。 上鶴間地区 地域自治会に対して住居表示実施の調整を進めた。	平成14年6月に予定されている田名塩田地区区画整理事業に伴う換地処分に合わせて住居表示を行う。
	(5) 個別計画の概要
	計画名 住居表示整備事業
	計画年次 15年度~18年度
	候補地 上鶴間・鶴野森地区 田名地区(水郷田名) 下溝地区 下九沢地区 上溝地区

4 評価指標

指標名	住居表示実施率		
指標式	住居表示実施面積 / 田名塩田地区面積 86ha/86ha		
指標設定の意図	住居表示を実施すべき区域に対して住居表示がされているか。		

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	100	100	a 100	b 100	100	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	2,687	2,970	6,664	7,333	6,827
	人員・時間数	1	1	1	1	1
	人件費	8,420	8,420	8,420	8,420	8,420
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	11,107	11,390	15,084	15,753	15,247
特定財源	0	0	0	0	0	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	田名塩田地区住居表示について、スケジュールどおり進んでいる。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	分かりやすい住所、及び街づくりのため必要である。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	区画整理の換地処分にあわせた住居表示は効果的である。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	住所とは市民生活に深く根ざしているものであり、住居表示整備事業は積極的に市が実施すべき事業である為に代替の可能性はない。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	地元の要望にもとづき事業を進めている。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	住所的に分かりやすい町を作り上げるのは住居表示が適切と考える。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> 順次実施しているので、成果向上の余地はない。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> 本事業は付番、図面等一連の業務を委託化している。

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	住居表示に係る現地調査や新旧対照表等一連の業務は、他自治体と同様に本市も委託化により実施している。
今後の進め方		説明	未実施地区について地域との調整を進める
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--